

## 附属診療所の状況

### 1 支笏湖診療所

#### (1) 概要

開設年月日	昭和 38 年 6 月 15 日
所在地	千歳市支笏湖温泉 3 番
診療科目	内科、外科
診療日・時間	月曜日～水曜日 9 時 00 分から 11 時 30 分まで 木曜日～金曜日 9 時 30 分から 12 時 00 分まで
職員	医師 3 人（出張医交替制）・・・平成 21 年度 ※平成 20 年度まで千歳市総務部医監（第 I 種非常勤職員）1 名 看護師 2 人（I 種非常勤職員）
敷地面積	890.29 m <sup>2</sup>
延床面積	194.96 m <sup>2</sup>
建物構造	鉄筋コンクリート造平屋建

#### (2) 沿革

- 昭和 38 年 6 月 ・「へき地診療所」として開設  
 ・一般会計で運営し、名称を「千歳市立支笏湖診療所」とする。
- 平成 3 年 4 月 ・施設の老朽化及び利便性などの問題から、現在地に防衛施設庁の補助を受け移転新築
- 平成 12 年 4 月 ・千歳市立総合病院（当時）の附属診療所となる。  
 ・一般会計から病院事業会計へ所管替えし、地方公営企業法の財務規定を適用する。
- 平成 14 年 9 月 ・本院の名称変更に伴い、市立千歳市民病院附属診療所となる。

#### (3) 運営状況

##### ア) 患者数

平成 18 年度以降 900 人台で推移しており、平成 20 年度の患者数は合計で 995 人、1 日平均で 4.1 人となっている。

（単位：人、日）

	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度 (見込)
患者数	1,343	1,137	911	952	995	968
診療日数	243	244	244	244	244	242
1 日平均	5.5	4.7	3.7	3.9	4.1	4.0

## イ) 決算額

医業収益は単年度赤字が続いており、平成 20 年度は過去 5 年で最大の 954 万 6 千円の赤字を計上した。

平成 21 年度は、医師が市の非常勤職員から出張医師の対応となったことから、医師給与の支払いが一般会計から病院会計に変更となったことにより給与費が増大したため、前年度と比較して 3 倍以上となる 3,068 万 5 千円の赤字を見込んでいる。

なお、赤字分については「一般会計が負担すべき経費」として基準を定めており、全額一般会計の負担となっている。

(単位：千円)

	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度 (見込)
医業収益等	7,579	7,177	5,843	6,124	5,926	6,517
医業費用	13,957	14,980	13,636	13,338	15,472	37,202
給与費	6,957	7,645	7,497	7,141	7,483	28,317
材料費	2,598	2,382	2,089	2,277	2,379	2,830
経費	4,402	4,953	4,050	3,920	5,610	6,055
医業収益	△6,378	△7,804	△7,793	△7,214	△9,546	△30,685
一般会計繰入金 (収支不足分)	6,378	7,804	7,793	7,214	9,546	30,685
一般会計繰入金 (建物起債償還分)	3,944	3,886	3,926	2,111	2,040	—
一般会計繰入金 (合計)	10,322	11,690	11,719	9,325	11,586	30,685

※平成 20 年度までは医師（千歳市総務部医監）の給与は、一般会計から支出されており、給与費には含まれていない。

※平成 21 年度給与費には、医師（千歳市総務部医監）に代わる 3 名の出張医師の給与費含む。

※平成 20 年度に起債の繰上償還を行ったため、平成 21 年度の繰入金なし。

## 2 泉郷診療所

### (1) 概要

開設年月日	昭和 32 年 11 月
所在地	千歳市泉郷 78 番地の 10
診療科目	内科、外科
診療日・時間	月・水・木曜日 9 時 00 分から 11 時 30 分まで ※火・金曜日は特別養護老人ホーム暢寿園において診察
職員	医師 2 人（交替制） 水曜日以外・・・千歳市保健福祉部医監（第 2 種非常勤職員） 水曜日・・・市民病院医師 看護師 2 人（I 種非常勤職員）
敷地面積	331.39 m <sup>2</sup>
延床面積	159.99 m <sup>2</sup>
建物構造	木造平屋建

### (2) 沿革

- 昭和 32 年 11 月 ・千歳市泉郷 121 番地の 4 に「北海道立泉郷診療所」として開設
- 昭和 57 年 7 月 ・所長退職により週 1 回の診療開始
- 昭和 62 年 7 月 ・隔週 1 回の診療開始
- 平成 4 年 1 月 ・医師死亡のため診療休止
- 平成 5 年 4 月 ・北海道から千歳市へ移管  
・千歳市立総合病院（当時）の附属診療所となり、名称を千歳市立総合病院泉郷診療所とする
- 平成 6 年 3 月 ・現在地に新築移転
- 平成 12 年 4 月 ・特別養護老人ホーム暢寿園医務室医師として診療を開始
- 平成 14 年 9 月 ・本院の名称変更に伴い、市立千歳市民病院泉郷診療所となる。
- 平成 18 年 4 月 ・知的障害者更生施設千歳いずみ学園の嘱託医として診療を開始

### (3) 運営状況

#### ア) 患者数

週に 2 日特別養護老人ホーム暢寿園に出向き入所者の診察を行っているほか、知的障害者更生施設千歳いずみ学園の嘱託医として園生の診療を行っている。暢寿園分及びいずみ学園分を含めた患者数は平成 18 年度以降合計で 3,400 人前後、1 日平均では 23 人台で推移している。

暢寿園分及びいずみ学園分を除いた平成 20 年度の患者数は、合計で 710 人、1 日平均で 4.9 人となっている。

(単位：人、日)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度 (見込)
患者数	4,329	4,071	3,435	3,371	3,425	3,317
うち暢寿園分	3,021	2,883	2,416	2,564	2,563	2,405
うちいずみ学園分	—	—	138	179	152	146
患者数 (暢寿園分・いずみ学園分除く)	1,308	1,188	881	628	710	766
診療日数	144	145	145	144	144	142
1日平均	30.1	28.1	23.7	23.4	23.8	23.4
1日平均 (暢寿園分・いずみ学園分除く)	9.1	8.2	6.1	4.4	4.9	5.4

#### イ) 決算額

医業収益は単年度赤字が続いており、赤字額は平成16年度以降年々増加し、平成21年度は646万7千円の赤字を見込んでいる。

なお、赤字分については「一般会計が負担すべき経費」として基準を定めており、全額一般会計の負担となっている。

(単位：千円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度 (見込)
医業収益等	14,168	13,044	11,284	9,939	9,606	9,809
医業費用	15,054	16,176	14,920	13,980	14,898	16,276
給与費	7,091	7,077	7,117	7,188	7,747	7,730
材料費	4,413	5,421	4,693	3,623	3,599	4,380
経費	3,550	3,678	3,110	3,169	3,552	4,166
医業収益	△886	△3,132	△3,636	△4,041	△5,292	△6,467
一般会計繰入金	886	3,132	3,636	4,041	5,292	6,467

※給与費には、医師の給与は含まれていない。医師給与は、一般会計から支出。

※建物の新築及び備品の購入については道補助金を充当しているため、起債償還分に対する一般会計繰入金はなし